HORIBA
Explore the future
計測展 2016 OSAKA
ブース No.17
変化するまちやひと。
社会とつながるセンサーでありたい。
株式会社 堀場製作所　〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地　TEL(075)313-8121
株式会社 堀場エステック　株式会社 堀場アドバンスドテクノ　株式会社 堀場テクノサービス　www.horiba.com

tanaka® ELECTRIC LABORATORY
白濁した“WET”排ガス用
ノンサンプリング瞬間気化式光散乱
ダスト濃度計DDM-TMA1（タマイチ）
● 瞬間気化装置で白濁排ガス中のダスト濃度連続測定
● ノンサンプリング式なので非等速吸引誤差なし
● 独特なエアーパージ機構で長期間メンテナンスフリー
● JISZ8852で規定されている相関係数は0.9以上の実績
計測展2016 OSAKA　グランキューブ大阪 小間番号26でお待ちしております
ノンサンプリング光散乱方式
ダスト濃度計 DDM-2001
● 検出器は１か所設置
● 同期検波により外光影響なし
● 高温・高圧下でも測定可能
● 消耗品には汎用品を使用しており低ランニングコスト
株式会社 田中電氣研究所®　http://www.tanaka-e-lab.com
本　社　〒156-0052 東京都世田谷区経堂3丁目30番10号 電話 03-3425-2381㈹　FAX 03-3425-2373
烏山工場　〒321-0625 栃木県那須烏山市宮原32番地1号 電話 028-784-1100　FAX 028-784-1102
Intertek　UKAS　ISO9001:2008 認証取得

小型 マルチフィールドバス マスタモジュール
miECM5050
EtherCAT
特長
■ ARM コア内蔵 MPU と RTOS の組み合わせにより小型高速リアルタイム性能を実現
■ EtherCAT マスタープロトコルスタック標準搭載（PROFI-NET、PROFI-BUS 対応可能）
■ 汎用 Ethernet TCP/IP を介して EtherCAT 稼働状況などのモニタリングも可能
標準品のカスタマイズや、お客様専用品の開発・製造も承ります！
CEC 中央電子株式会社　●ﾌｭｰｼﾞｮﾝｼｽﾃﾑ事業部 制御ｼｽﾃﾑ部 〒192-8532 東京都八王子市元本郷町１丁目９番９号 TEL(042)626-3161
http://www.cec.co.jp/

計測展 2016 OSAKA

カンファレンス年々充実

「計測展」は計測・制御機器に関する最新技術や製品が紹介される。東京と大阪で交互に開催されており、今年は大阪での開催となる。「未来に、鼓動する。」をメーンテーマに掲げ、ＩｏＴ時代のモノづくりを支える計測・制御機器について最新の情報を発信、情報交換の場を創出する。

計測・制御技術 ＩＴと融合

モノづくりの未来を提案

「未来のものづくり」を社会を支える計測・制御技術総合展」として開かれる計測展2016大阪は、計測・制御技術がＩＴと融合することで期待されるモノづくりの未来を提案する。大阪では東京の会場へは行けない、製造現場に近い来場者が多いという。そうした来場者を大切にし、情報交流の場を提供し続けている。

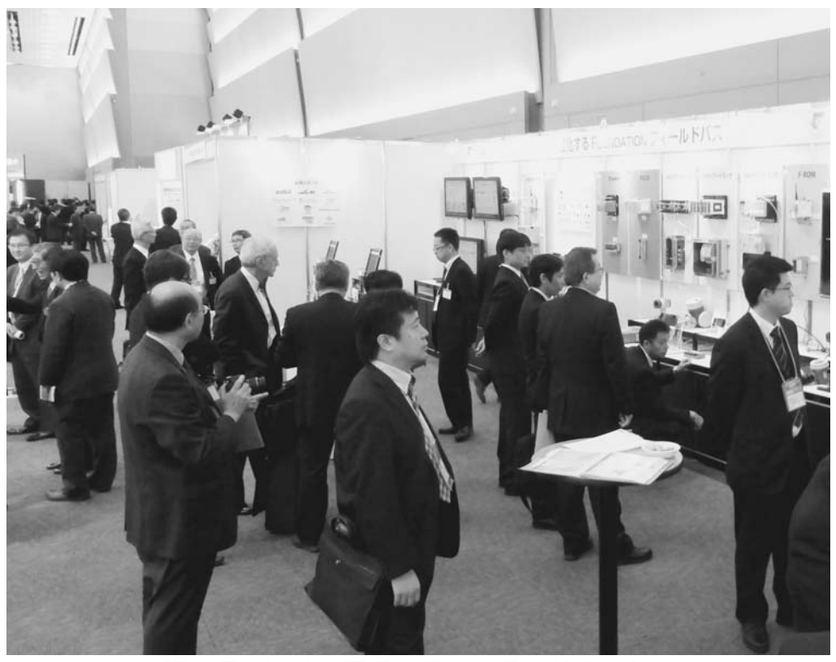
年々充実させているカンファレンスでは産学官から幅広く講師を迎え、積極的に交流を図る。また計測展では2014年からＩｏＴをいち早く取り上げてきた。今回はＩＴ企業を講師に迎えるなどし、より具体化してきたＩｏＴの潮流を発信する。

基調講演は9日11時から池森啓雄近畿経済産業局長が「関西経済の展望について―第4次産業革命をリードする日本の戦略―（仮）」を行う。10日10時半からは小川紘一東京大学政策ビジョン研究センターシニアリサーチャーが「ＩｏＴ経営環境の日本企業をどう方向付けるか」を講演する。小川氏は「オープン＆クローズ戦略―日本企業再興の条件」の著者。講演に続き14時からは小川氏をファシリテーターに「ＩｏＴ時代に必須となるオープン＆クローズとＣＰＳの戦略思想とは」と題した特別セッションも開催する。

特別講演には今回、ＩＴ企業2社を講師に迎えた。9日14時半からＳＡＰジャパンインダストリークラウド事業統括本部の寺田充宏ストラテジックエンゲージメントアーキテクトが「顧客とともに進めるＳＡＰのＩｏＴ／Ｉｎｄｕｓｔｒｙ４・０への取り組み」、10日11時からはアマゾンウェブサービスジャパン事業開発本部の榎並利晃Ｍｏｂｉｌｅ＆ＩｏＴ事業開発マネージャーが「クラウドとＩｏＴ／ＡＩでビジネスを加速する」を講演する。

また特別講演など一部の講演では今回初めて、終了後の30分間「コミュニケーションタイム」を設ける。

11日13時からは「企業の成長を支える人財戦略―グローバル、ダイバーシティ、人財育成」と題するパネルディスカッションを開催。企業の成長に欠かせない人材育成について、実際に社員育成や人事施策の推進に携わっているパネリストで意見交換を行う。パネリスト各社の取り組み事例だけでなく、ＪＥＭＩＭＡ会員のアンケート結果も題材にする。


大阪会場では製造現場に近い来場者が多いという

ＪＥＭＩＭＡ委員会セミナー

最新情報を発信

11月９日―11日　グランキューブ大阪（中之島・大阪国際会議場）

ＪＥＭＩＭＡの各委員会で最新の情報発信を行うＪＥＭＩＭＡ委員会セミナー。電子測定器委員会、ＰＡ・ＦＡ計測制御委員会、校正事業推進委員会、エネルギー・低炭素政策委員会、ＩＥＣ ＴＣ 65国内委員会がセミナーを開催するほか、戦略的基盤技術検討委員会が招待講演を行う。

9日13時からの戦略的基盤技術検討委員会による招待講演では、須田義大東京大学生産技術研究所教授の「自動運転によるサステイナブルな交通システム」を行うほか、11日11時からはエネルギー・低炭素政策委員会が「ＩｏＴと計測・制御技術で実現する工場とコミュニティのエネルギー最適利用」を講演する。

また校正事業推進委員会では「広がる校正サービス２０１６―『はかる』を支えるＪＣＳＳ―」を開催。計量法校正事業者登録制度（ＪＣＳＳ）に基づく校正サービス事業について毎年、新しい情報提供を行っている。今回は計量法の改正に向けて焦点となっている事項などについて紹介する。ＪＥＭＩＭＡ技術・標準部の勝田敏江主任は「ＪＥＭＩＭＡ会員以外の事業者の意見ももらい、関係機関へ届けたい」と積極的な参加を呼び掛けている。

計測展2014OSAKAのJEMIMAステージで司会を務める伊藤さん（左）

2011年からステージキャスター務める

伊藤 里奈さんからのメッセージ

計測展は2011年にステージのキャスターとして参加し、6年目を迎えました。東京と大阪で隔年展示する中、それぞれの展示会の特徴を感じることができ、計測と制御の技術が変わりつつある様を目にすることができました。ＩＴが融合することで創出する社会をお伝いしたいと思います。

計測展ＯＳＡＫＡは今回で3回目となり、ステージでは来場者の反応が強いという印象です。この特徴を生かしたステージで、来場者の方々とともに盛り上げていきたいと思っております。

Co-innovating tomorrow™
現場データをエッジ/クラウドで活かす
IIoT実践パートナー YOKOGAWA

Industrial IoT（IIoT）は、急速な広がりを見せ、大きな成果をもたらしています。
YOKOGAWAは従来より先端技術を提供し続けている計測・制御・情報に加え、
エッジ／クラウドコンピューティングを活用した、IIoTの効果的な導入を進めています。
現場のデータを適切に収集・蓄積・解析し、お客様と共に次の時代に求められる
新しい価値を創造していきます。
計測展2016 OSAKA　会期：2016年11月9日(水)～11月11日(金)10:00～17:00　会場：グランキューブ大阪(中之島・大阪国際会議場)　主催：一般社団法人 日本電気計測器工業会
YOKOGAWA
横河電機株式会社
横河ソリューションサービス株式会社
横河メータ&インスツルメンツ株式会社
URL：http://www.yokogawa.co.jp
YOKOGAWAグループは計測展2016 OSAKAに出展します。
弊社ブースにも是非お越しください。（ブースNo.31・46）

azbil
人を中心としたオートメーション

オートメーションで
未来を描く、アズビル。
azbilグループ理念「人を中心としたオートメーション」のもと、
「ビルディングオートメーション」「アドバンスオートメーション」「ライフオートメーション」の3つの事業を通じて
人々の「安心」「快適」「達成感」の実現と「地球環境への貢献」の
4つの価値を提供しています。
アズビル　検索
計測展 2016 OSAKA　小間番号 1
2016.11.9［水］-11［金］10:00-17:00　グランキューブ大阪（中之島・大阪国際会議場）
アズビル株式会社　http://www.azbil.com/jp/
2012年4月1日、株式会社山武はアズビル株式会社に社名変更しました。
110th Since 1906